

水道のご用は

お客様相談センター ☎0798-32-2201
業務課 ☎0798-32-2210
鳴尾出張所 ☎0798-47-4081
北部出張所 ☎0797-61-1703
工事課 ☎0798-32-2222
北部水道事業所 ☎078-904-2481

平成17年(2005年) 11月25日 <第45号>

編集・発行
西宮市水道局経営戦略グループ
〒662-0911
西宮市池田町8番11号
☎0798-32-2207
Eメール/vo\_w\_keisen@nishi.or.jp
ホームページ/http://suidou.nishi.or.jp/

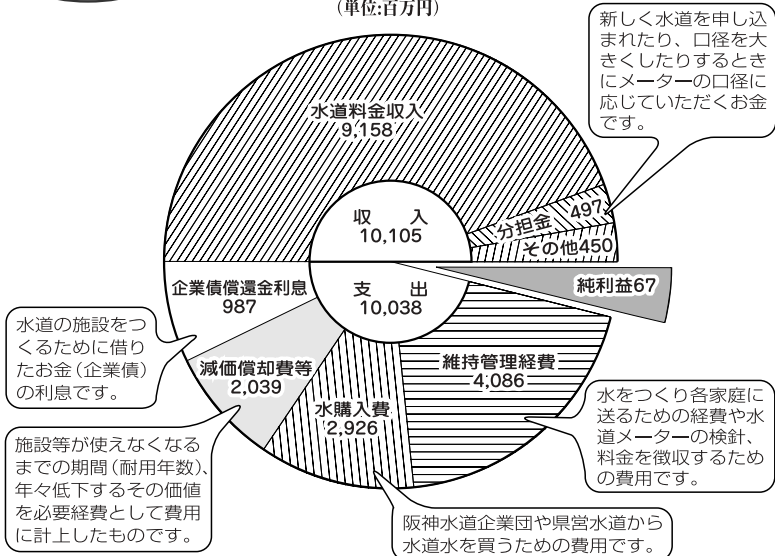
みんなの水道

平成16年度決算の状況

収益的収支

水道料金を主な収入とし、水道水をつくり各家庭に送る施設を維持管理するために必要な経費を中心とした営業活動の収支です。

(単位:百万円)



水道の施設をつくるために借りたお金(企業債)の利息です。

施設等が使えなくなるまでの期間(耐用年数)、年々低下するその価値を必要経費として費用に計上したものです。

新しく水道を申し込まれたり、口径を大きくしたりするときにメーターの口径に応じていただくお金です。

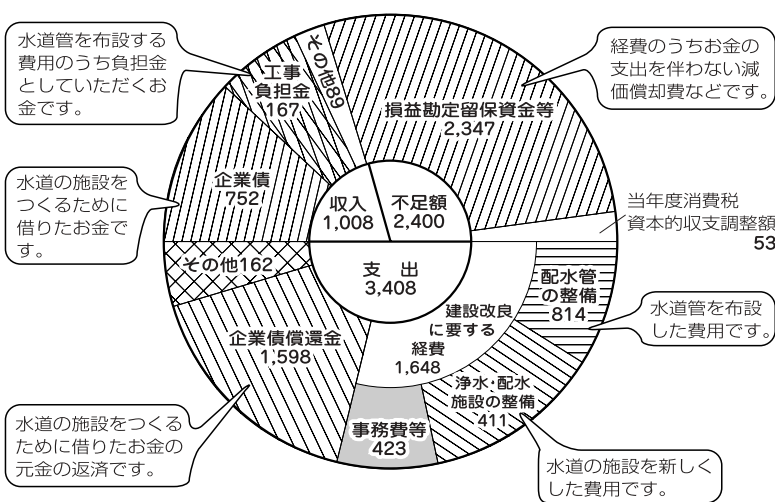
水をつくり各家庭に送るための経費や水道メーターの検針、料金を徴収するための費用です。

阪神水道企業団や県営水道から水道水を買うための費用です。

資本的収支

老朽化した水道施設を整備したり新たに水道施設をつくるための事業費を中心とした収益的収支以外の収支です。

(単位:百万円)



水道管を布設する費用のうち負担金としていただくお金です。

水道の施設をつくるために借りたお金です。

水道の施設をつくるために借りたお金の元金の返済です。

経費のうちお金の支出を伴わない減価償却費などです。

水道管を布設した費用です。

水道施設を新しくした費用です。

この結果、初年度の収支差引は、財政計画で予定しておりました純利益550万円を1200万円上回る6700万円となり、平成16年度末の累積黒字は12億4400万円となりました。また、老朽化に伴う水道施設の更新や耐震化などの費用の財源として活用してまいります。

厳しい経営環境のもと

効率的な経営を促進

平成16年度水道事業会計決算の概要

平成16年度水道事業会計決算が9月市議会において認定されました。決算収支では、約6700万円の純利益となりました。平成16年度は平成18年度までを計画期間とする3カ年の財政計画の初年度です。今回は、この決算の概要及び財政計画と実績の比較などについて報告いたします。

決算の概要

平成16年度末の給水人口は46万539人で、前年度より4697人(1.0%)増えています。また、給水戸数は20万7488戸で、住宅建設が進んだこともあり、3490戸(1.7%)増加しました。これにより、年間の給水量は、5336万9607m3で前年度より10万2036m3(0.2%)とわずかながら増加しました。平成16年度の収益は、給水戸数・給水人口が伸びたことにより、前年度より10.105億円の収入が伸び、給水量が増えたことにより、前年度より10.038億円の支出が増え、純利益は67万円となりました。

ものの、家庭用一戸あたりの使用水量や工場など事業所の水道使用量が減少したことにより、前年度に比べ1億1598万円の減収となりました。支出については、経費の削減などにより、前年度と比較して6015万円の減となりました。支出費用の減は、業務の見直しなど経費削減に努めたこと、企業債の償還年数の経過と借入利率の低下により支払利息が減少したことなどによるものです。その結果、平成16年度の水道料金収入は、前年度より10.105億円の収入が伸び、給水量が増えたことにより、前年度より10.038億円の支出が増え、純利益は67万円となりました。

前年度との比較

これらについて各項目ごと前年度と比較します。収入については、水道料金収入は、前年度より10.105億円の収入が伸び、給水量が増えたことにより、前年度より10.038億円の支出が増え、純利益は67万円となりました。



配水管の耐震化布設替工事(社家町で)

財政計画と比べて

水道局では、経営の見直しを行い、安定供給に向け、効率的な事業経営を目指すため、3年ごとに財政計画を策定しています。平成16年度は平成18年度までの財政計画の初年度で、水道料金等の収入を10億2500万円と見込んでおりましたが、5億2000万円の減となり、10億5000万円となりました。

経費削減に努力

平成16年度からの財政計画においても給水人口・給水戸数は増加すると見込んでいます。しかし、事業所等で水を再利用する動きが広まり、また、各家庭でも節水意識の浸透や節水機器の普及などによって、水道料金収入の伸びは期待できないなど、水道事業を取り巻く経営環境は、厳しい状況にあります。

平成16年度に実施した主な建設改良事業

- 浄水施設等整備事業
・鳴尾浄水場コントローラセンター盤改良工事
・新田浄水場上水道浅井戸1号取水ポンプ更新工事
・丸山浄水場フロキユレ一夕設備改良工事
・鯨池浄水場ろ過池(6号池)改良工事
《配水施設等整備事業》
・丸山浄水場低圧配水池緊急遮断弁設置工事
・宝生ヶ丘高区配水槽緊急遮断弁設置工事
・丸山浄水場生瀬系テレメータ設備改良工事
・配水管未水質監視設備設置工事
・受配水集中検針用サブセンター増設改良工事
《配水管整備事業》
・市内各所で8620・5mの配水管布設及び布設替を実施

あらゆる水まわりのご相談に応じます。

上下水道工事の施工(新設工事)
上下水道改良工事(リニューアル)
上下水道の修理工事(水道の水漏れ修理、水栓(蛇口)取替、トイレの修繕等)
マンション(集合住宅)の貯水槽の管理及び清掃業務

信頼できる組合加盟の工事店へ

西宮管工事業協同組合

〒662-0917 西宮市与古道町1番10号
TEL(0798)35-2552(代)

Table listing member companies and their contact information. Columns include company name, address, and phone number.